

2023年度 第2四半期決算説明会

2023年11月27日

【証券コード 4401】



2023年度 決算説明

第2四半期

2023年4月1日～2023年9月30日

代表取締役社長兼社長執行役員 城詰 秀尊

- 1. 2023年度 第2四半期連結業績 … P 3
- 2. 2023年度 連結業績予想の修正 … P13
- 3. ご参考 … P23
 - ・ 中期経営計画『ADX 2023』進捗状況
 - ・ 設備投資の状況
 - ・ トピックス | 研究開発体制の再構築
 - ・ 海外売上高



1. 2023年度 第2 四半期連結業績

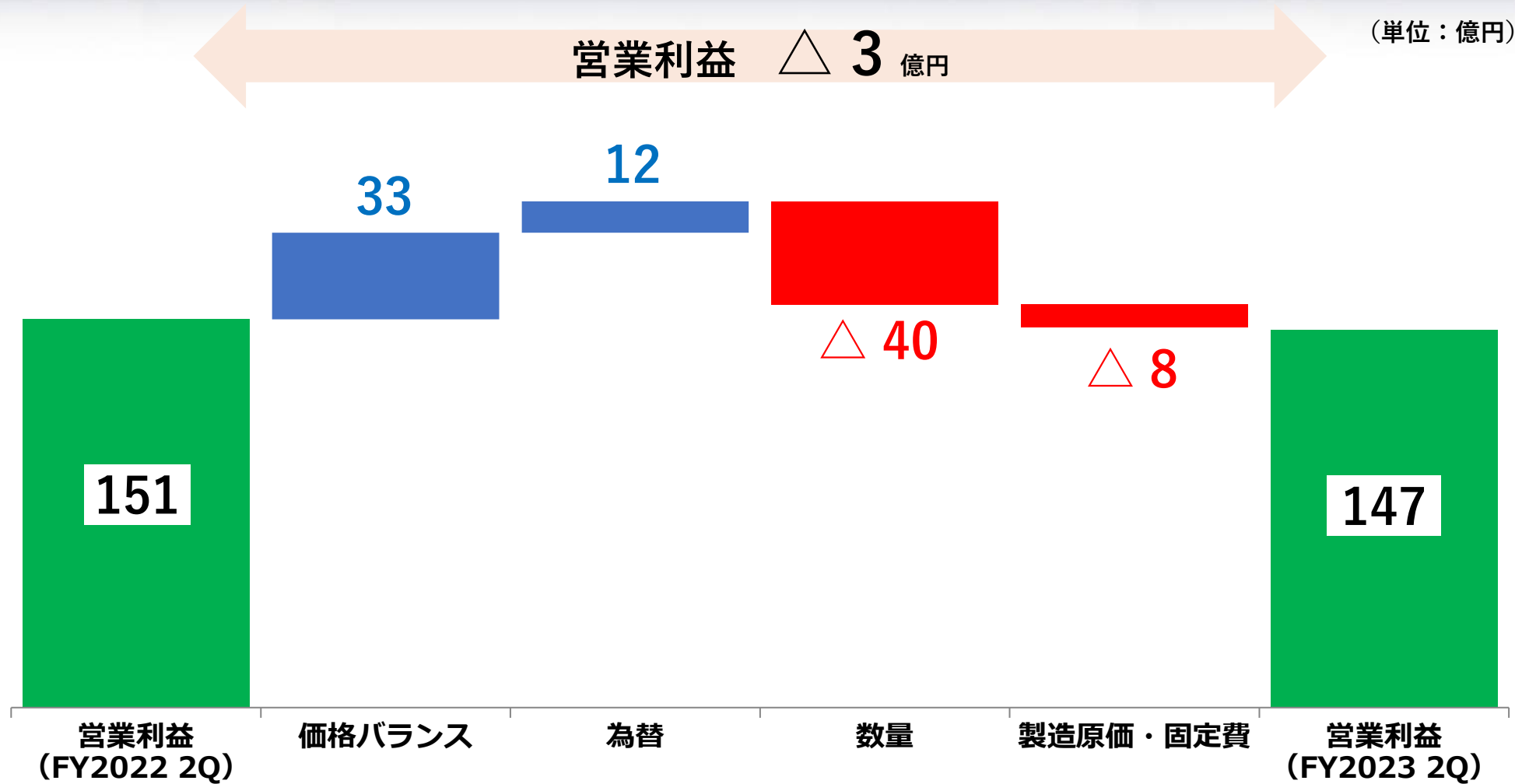
2023年度 第2四半期連結業績の概要

2023年度 第2四半期連結業績

(単位：億円)

| | 2022年度 第2四半期 | 2023年度 第2四半期 | 増減 | 増減率 (%) |
|-------|-----------------|-----------------|------|------------|
| 売上高 | 1,964 | 1,876 | △ 88 | △ 4.5 |
| 営業利益 | 151 | 147 | △ 3 | △ 2.1 |
| 経常利益 | 164 | 155 | △ 9 | △ 5.5 |
| 四半期利益 | 99 | 105 | 5 | 5.7 |
| 1株利益 | 97.0円 | 103.2円 | 6.2円 | |

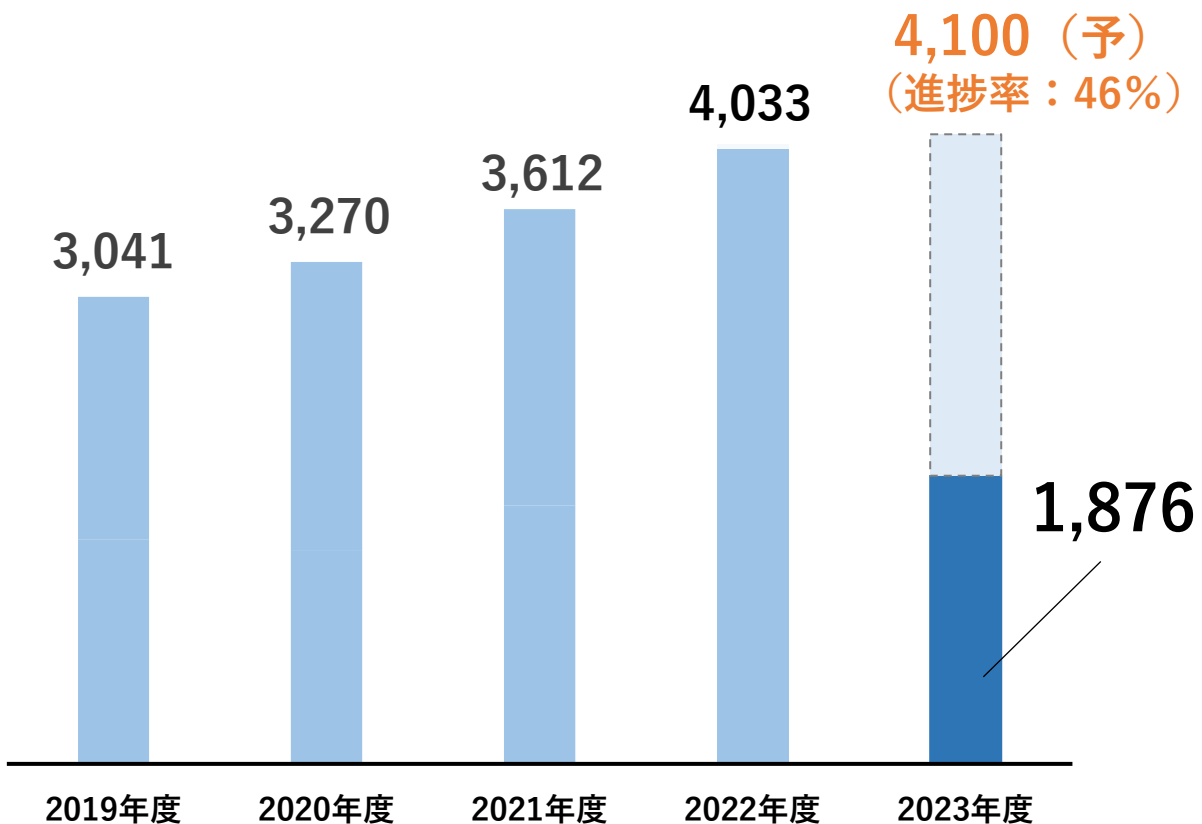
注) 金額は億円未満を切り捨て、1株利益は小数点第2位を四捨五入して表示



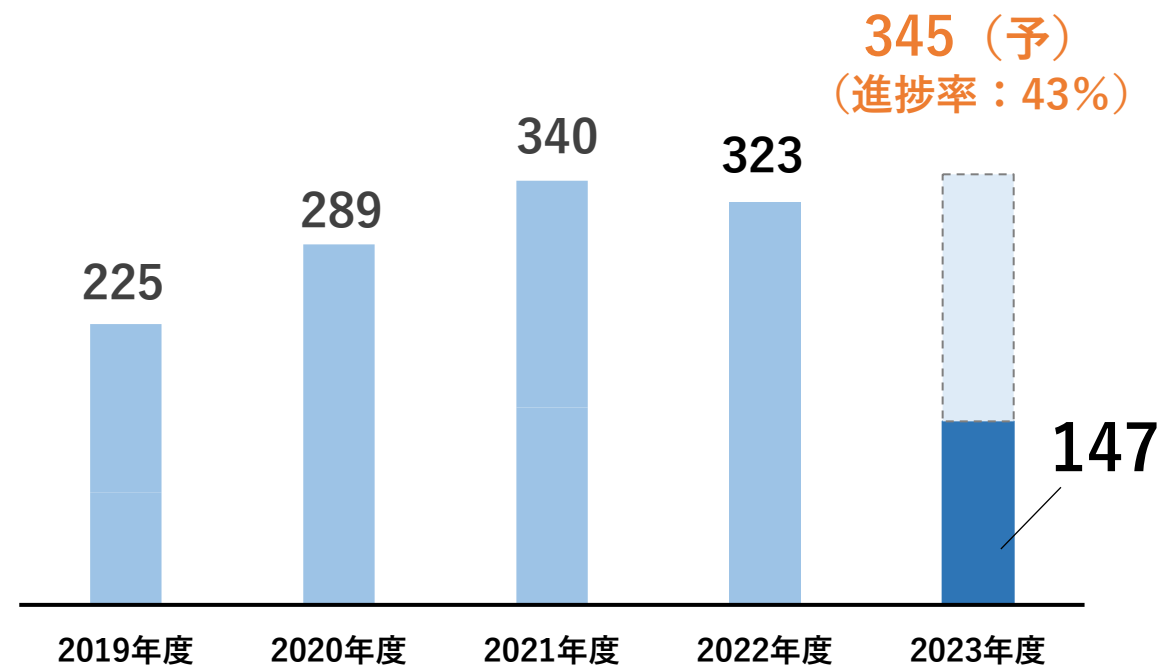
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

(単位：億円)

売上高



営業利益



注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

2023年度 第2四半期連結業績（セグメント別）

2023年度 第2四半期連結業績

| | 2022年度 2Q累計 | 2023年度 2Q累計 | 増減 | 増減率 (%) |
|----------|-------------|-------------|------|---------|
| 売上高 | 1,964 | 1,876 | △ 88 | △ 4.5 |
| 化学品 | 1,098 | 1,015 | △ 83 | △ 7.6 |
| 樹脂添加剤 | 594 | 504 | △ 89 | △ 15.1 |
| 情報・電子化学品 | 179 | 192 | 12 | 7.0 |
| 機能化学品 | 325 | 318 | △ 6 | △ 1.9 |
| 食品 | 398 | 413 | 15 | 3.8 |
| ライフサイエンス | 431 | 406 | △ 24 | △ 5.8 |
| その他 | 35 | 40 | 5 | 14.1 |
| 営業利益 | 151 | 147 | △ 3 | △ 2.1 |
| 化学品 | 139 | 120 | △ 19 | △ 13.7 |
| 樹脂添加剤 | 53 | 40 | △ 13 | △ 24.4 |
| 情報・電子化学品 | 52 | 52 | △ 0 | △ 0.5 |
| 機能化学品 | 33 | 27 | △ 5 | △ 17.3 |
| 食品 | ▲ 18 | 13 | 31 | - |
| ライフサイエンス | 25 | 6 | △ 18 | △ 72.7 |
| その他 | 4 | 7 | 2 | 56.1 |

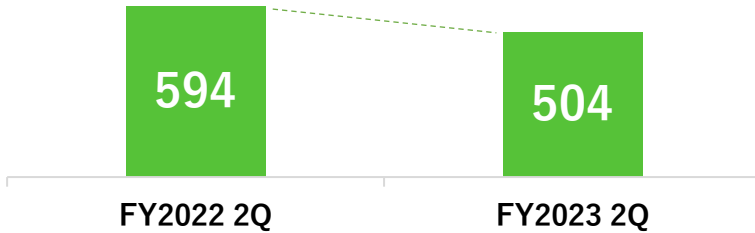
(単位：億円)

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

化学品事業（樹脂添加剤）

◆ 売上高 （単位：億円）

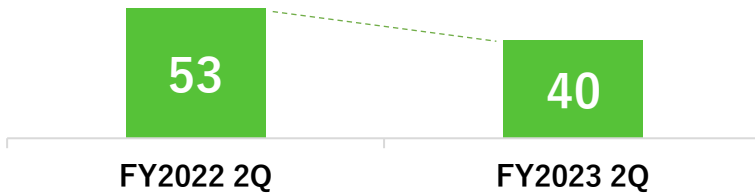
△ 15.1%



| FY2023 (会計) | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
|-------------|-----|-----|----|----|
| | 246 | 258 | — | — |

◆ 営業利益 （単位：億円）

△ 24.4%



| FY2023 (会計) | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q |
|-------------|----|----|----|----|
| | 17 | 22 | — | — |

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前年同期）

- ・ ワンパック顆粒添加剤や酸化防止剤は、中東・欧州での需要低迷により販売苦戦
- ・ 家電の筐体等に使用されるエンプラ向け難燃剤の販売低調

◆ プラスチック製品全般

苦戦 ワンパック顆粒添加剤、酸化防止剤

◆ 家電（筐体）

低調 エンジニアリングプラスチック用難燃剤

◆ 建材・インフラ

低調 塩ビ用安定剤

◆ 食品包装

低調 透明化剤

◆ 自動車

堅調 核剤、光安定剤、ゴム用可塑剤

営業利益の主な要因（対前年同期）

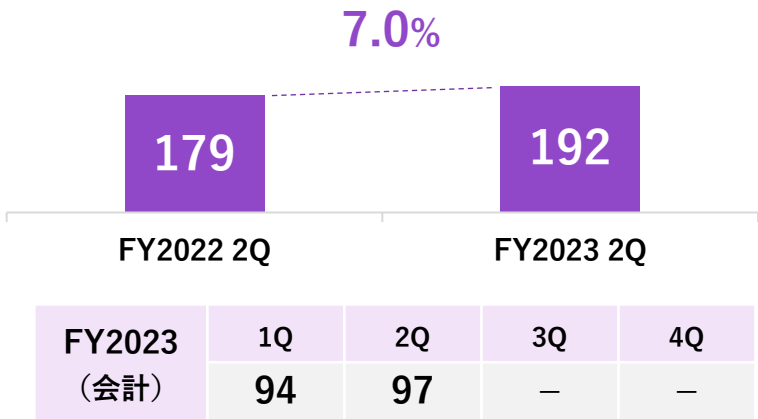
数量
△ 16億円

為替
2億円

化学品事業（情報・電子化学品）

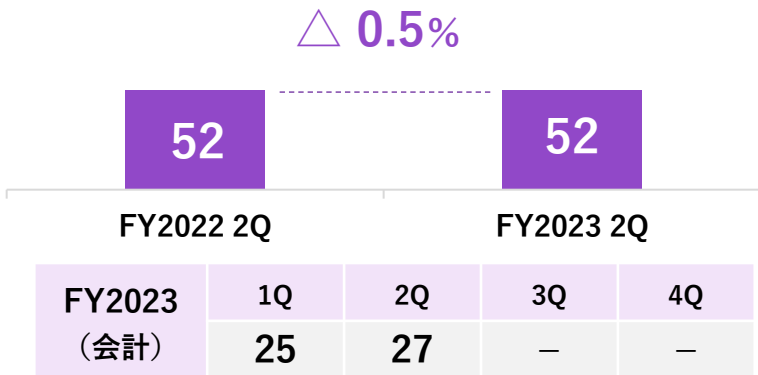
◆ 売上高

（単位：億円）



◆ 営業利益

（単位：億円）



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前年同期）

第2四半期末にかけて半導体メーカーの減産による影響を受けたものの、先端半導体向け製品の販売好調とディスプレイ関連材料の持ち直しにより増収

◆ 半導体

好調

先端DRAM向け 高誘電材料

堅調

先端リソグラフィ用途 光酸発生剤（ArF、EUV）

低調

コモディティ製品

◆ ディ스플레이

堅調

カラーフィルター向け 光重合開始剤
ブラックマトリクスレジスト、エッチング薬液

低調

光学フィルム向け 光硬化樹脂

営業利益の主な要因（対前年同期）

固定費他

△ 2億円

価格バランス

△ 1億円

為替

1億円

数量

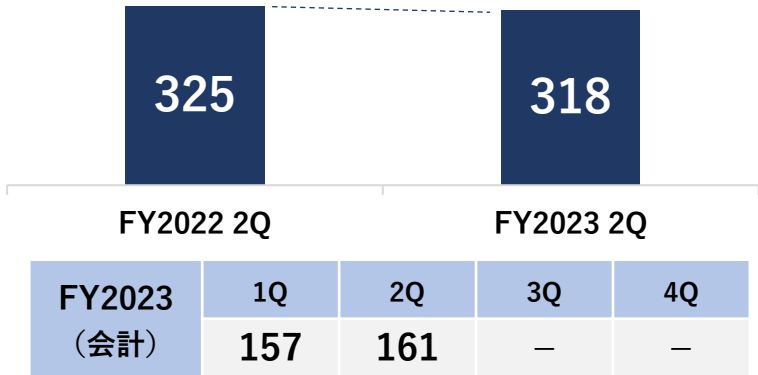
1億円

化学品事業（機能化学品）

◆ 売上高

△ 1.9%

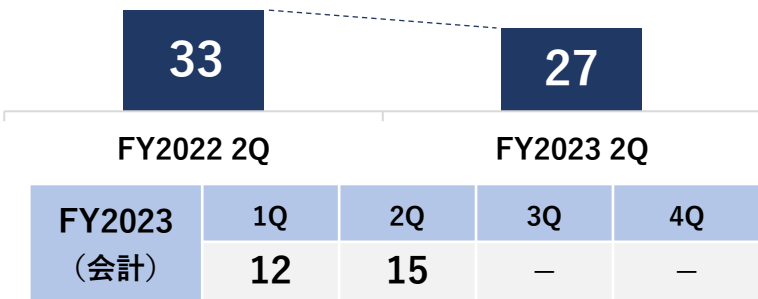
(単位：億円)



◆ 営業利益

△ 17.3%

(単位：億円)



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前年同期）

- ・ 米国を中心にエンジンオイル用潤滑油添加剤の販売好調
- ・ 一般工業用のプロピレングリコール類、過酸化製品は市況低迷が続き販売低調

◆ 一般工業用

低調

プロピレングリコール類、過酸化製品

◆ 化粧品

低調

界面活性剤

◆ 家電、スマホ・PC

低調

水系樹脂、エポキシ樹脂

◆ 自動車

好調

エンジンオイル用潤滑油添加剤

堅調

構造用接着剤向け エポキシ樹脂

車載用電子部品向け エポキシ樹脂接着剤

◆ 建築塗料

好調

反応性乳化剤

営業利益の主な要因（対前年同期）

数量

△ 12億円

固定費他

△ 1億円

価格バランス

4億円

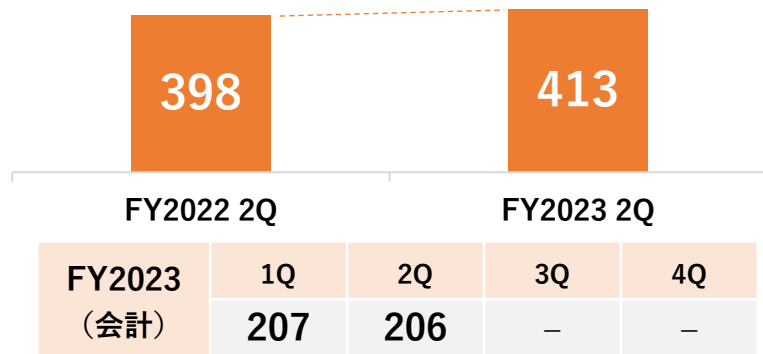
為替

4億円

◆ 売上高

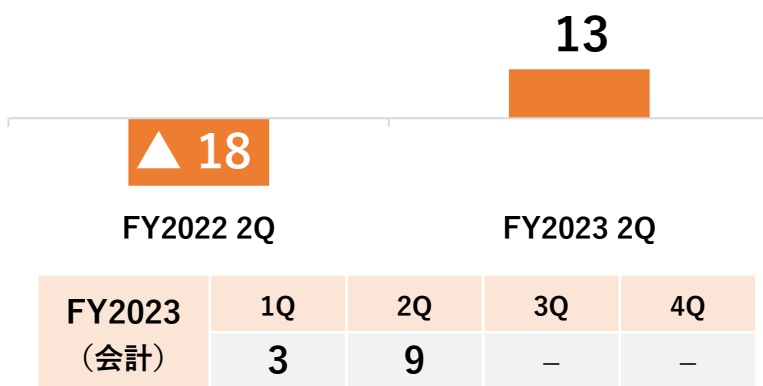
(単位：億円)

3.8%



◆ 営業利益 (損失)

(単位：億円)



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因 (対前年同期)

- ・パン等のおいしさの持続と消費期限延長に寄与する機能性マーガリン「マーベラス」シリーズは、23年度新製品の販売堅調
- ・海外では、中国の需要が戻りつつあり、東南アジアも販売堅調

◆ 土産菓子

堅 調 マーガリン、フィリング

◆ 製パン、製菓

堅 調 機能性マーガリン「マーベラス」シリーズ

低 調 汎用油脂 (マーガリン、ショートニング)

◆ プラントベースフード

採用拡大 「デリプランツ」シリーズ

営業利益の主な要因 (対前年同期)

価格バランス
28億円

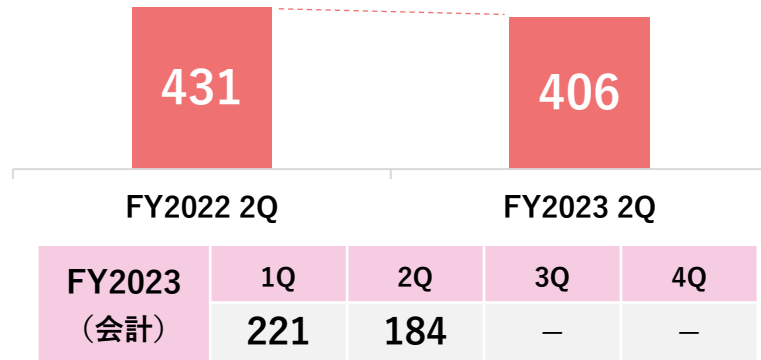
数 量
4億円

ライフサイエンス事業（日本農薬）

◆ 売上高

(単位：億円)

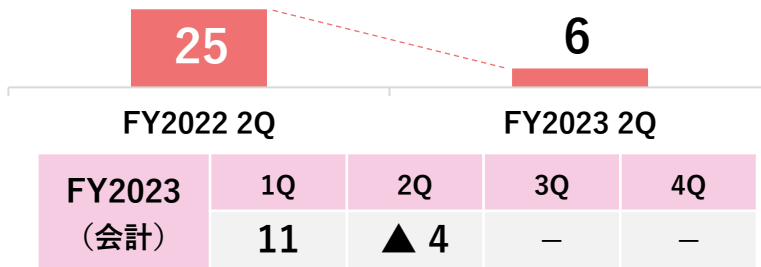
△ 5.8%



◆ 営業利益

(単位：億円)

△ 72.7%



注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

売上高の主な要因（対前年同期）

- ・ 北米で寒冷な気候が続き、害虫の発生が少なかったことから殺虫剤の販売低調
- ・ 国内の農薬販売は、天候不順や過年度の流通在庫の影響から低調

◆ 農薬

低調

北米（殺虫剤）

日本（農薬全般）

堅調

ブラジル（サトウキビ向け 除草剤など）

インド（棉・野菜分野で販売する殺虫剤などの自社開発品目）

◆ 医薬品

低調

爪白癬分野

外用抗真菌剤「ルリコナゾール」

営業利益の主な要因（対前年同期）

数量
△ 20億円固定費他
△ 3億円為替
3億円価格バランス
1億円










A decorative border consisting of various geometric shapes in red and blue, including triangles, squares, circles, and rectangles, arranged in a pattern around the edges of the slide.

2. 2023年度 連結業績予想の修正

世界経済

地政学リスクや金融政策による影響が出始める中で、景気回復のペースが鈍化する見通し

2023年度の市場トレンド

| セグメント | マーケット | 上期 | 上期⇒下期 | 関連製品 |
|----------|-----------------------------|--|--|--|
| 化学品 | 自動車 | UP  |  | 樹脂添加剤（添加剤、可塑剤、塩ビ用安定剤等） 機能化学品（潤滑油添加剤、特殊エポキシ樹脂、塗料用添加剤、一般工業用薬剤等） |
| | 建材 | DOWN  | FLAT  | 機能化学品（潤滑油添加剤、特殊エポキシ樹脂、塗料用添加剤、一般工業用薬剤等） |
| | 半導体 |  |  | 情報・電子化学品（高誘電材料、光酸発生剤、回路形成材料、実装材料等） 機能化学品（低塩素エポキシ樹脂、高純度過酸化水素、過硫酸塩類等） |
| | ディスプレイ |  |  | 情報・電子化学品（光硬化樹脂、光重合開始剤、樹脂BM、回路形成材料等） 機能化学品（低塩素エポキシ樹脂、過硫酸塩類等） |
| | 化粧品 |  |  | 機能化学品（化粧品原料、プロピレングリコール類等） |
| 食品 | 量販店・コンビニ （パン・菓子・デザート） |  |  | 食品（マーガリン、ショートニング、ホイップクリーム、フィリング等） |
| | 観光・外食産業 （土産菓子・ファストフードほか） |  |  | |
| ライフサイエンス | 農業 |  |  | 農薬（水稲用殺虫剤・殺菌剤、園芸用殺虫剤・殺菌剤、除草剤等） |

2023年度 連結業績予想の修正

(単位：億円)

| | 修正予想 (2023/11/10) | | | 2022年度 実績 (b) | 増減 | | (ご参考) 前回予想 ※23年8月公表 | | |
|------|-------------------|--------|---------------|---------------------|--------------|----------|---------------------|--------|--------|
| | 上期 (実績) | 下期 | 2023年度 (a) | | 額 (a)-(b) | 率 (%) | 上期 | 下期 | 通期 |
| 売上高 | 1,876 | 2,223 | 4,100 | 4,033 | 66 | 1.7 | 1,910 | 2,350 | 4,260 |
| 営業利益 | 147 | 197 | 345 | 323 | 21 | 6.6 | 133 | 227 | 360 |
| 経常利益 | 155 | 189 | 345 | 325 | 19 | 5.9 | 137 | 218 | 355 |
| 当期利益 | 105 | 104 | 210 | 167 | 42 | 25.2 | 82 | 128 | 210 |
| 1株利益 | 103.2円 | 101.6円 | 204.8円 | 163.3円 | 41.5円 | - | 80.0円 | 124.8円 | 204.8円 |

| | | 2023年度下期の前提 | 2022年度実績 |
|-----|------|-------------|----------|
| 為替 | 円/\$ | 138.00 | 135.45 |
| | 円/€ | 149.00 | 140.99 |
| ナフサ | 円/KL | 64,000 | 76,625 |

| | | 2023年度 | 2022年度実績 |
|----|----|----------|----------|
| 配当 | 中間 | 40円 | 35円 |
| | 期末 | (予定) 40円 | 35円 |
| | 年間 | (予定) 80円 | 70円 |

注) 金額は億円未満を切り捨て、1株利益は小数点第2位を四捨五入して表示

セグメント別 連結業績予想の見直し

| (単位：億円) | 上期実績 | 下期予想 | 通期予想 | 前年度実績 | 増減 | 増減率 | (ご参考) 前回予想 ※23年8月公表 | | |
|----------|-------|-------|---------|-------|------|--------|---------------------|-------------|-------|
| | (a) | (b) | (a)+(b) | | | | (c) | (a)+(b)-(c) | (%) |
| 売上高 | 1,876 | 2,223 | 4,100 | 4,033 | 66 | 1.7 | 1,910 | 2,350 | 4,260 |
| 化学品 | 1,015 | 1,134 | 2,150 | 2,117 | 32 | 1.5 | 1,004 | 1,285 | 2,289 |
| 樹脂添加剤 | 504 | 535 | 1,040 | 1,113 | △ 73 | △ 6.6 | 474 | 666 | 1,140 |
| 情報・電子化学品 | 192 | 217 | 410 | 363 | 46 | 12.7 | 193 | 242 | 435 |
| 機能化学品 | 318 | 381 | 700 | 640 | 59 | 9.3 | 337 | 377 | 714 |
| 食品 | 413 | 416 | 830 | 825 | 4 | 0.6 | 420 | 447 | 867 |
| ライフサイエンス | 406 | 633 | 1,040 | 1,020 | 19 | 1.9 | 450 | 590 | 1,040 |
| その他 | 40 | 39 | 80 | 70 | 9 | 14.0 | 36 | 28 | 64 |
| 営業利益 | 147 | 197 | 345 | 323 | 21 | 6.6 | 133 | 227 | 360 |
| 化学品 | 120 | 131 | 252 | 262 | △ 10 | △ 4.0 | 108 | 154 | 263 |
| 樹脂添加剤 | 40 | 39 | 80 | 92 | △ 12 | △ 13.2 | 34 | 55 | 90 |
| 情報・電子化学品 | 52 | 58 | 111 | 110 | 0 | 0.1 | 48 | 66 | 115 |
| 機能化学品 | 27 | 33 | 61 | 59 | 1 | 2.6 | 25 | 32 | 58 |
| 食品 | 13 | 11 | 24 | ▲ 24 | 48 | - | 7 | 11 | 19 |
| ライフサイエンス | 6 | 54 | 61 | 77 | △ 16 | △ 21.7 | 14 | 59 | 73 |
| その他 | 7 | 0 | 8 | 7 | 0 | 11.1 | 3 | 1 | 5 |

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

化学品事業（樹脂添加剤）

自動車向け製品の需要が着実に回復するものの、対前年
ワンパック顆粒添加剤や酸化防止剤の販売苦戦で減収・減益となる見通し

自動車

2023年度の自動車生産（見通し）

2019年度比で9割前後
（想定よりも緩やかな回復）

自動車部材
（外装・内装・電線）
の中間在庫

解消に向かう

xEV向け
（電気自動車）

「難燃剤」の
販売拡大

○ 核剤、光安定剤、ゴム用可塑剤
イントメッセント系難燃剤

▶ 原材料高騰に対する
コストダウン

プラスチック全般

景気減速による影響を織り込む

中東・欧州の樹脂生産が低迷
+ 市場競争激化



ワンパック顆粒添加剤、酸化防止剤

▶ 新規市場開拓

プラスチックのβ晶形成を促進する新規核剤

新規β晶核剤「アデカスタブNA-B99P」

「衝撃に強く」「伸びやすい」

プラスチック(ポリプロピレン)の可能性を広げる新規核剤

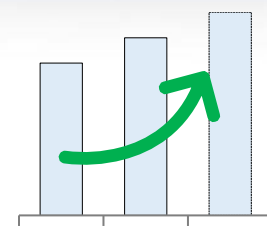
※核剤：プラスチックの結晶を揃え、物性（強度・透明性等）を向上させる添加剤

※β晶：プラスチックの結晶形の一つ

ラインナップ拡充

| 主な物性 | 既存核剤 (アデカスタブNA-11) | 新規β晶核剤 (アデカスタブNA-B99P) |
|--------|-----------------------|---------------------------|
| 剛性 | ◎ | ○ |
| 成形サイクル | ◎ | ○ |
| 耐衝撃性 | ○ | ◎ |
| 延伸性 | ○ | ◎ |

※剛性：プラスチックの変形のしにくさ ※成形サイクル：プラスチックの固まる速さ



世界のポリプロピレン市場

CAGR 5.2%(FY2021-FY2029)

自動車部材・建材・家電・食品包装向けが牽引

例えば、**建材**では **プラスチック製の資材が普及拡大**

今後ますます

プラスチック(ポリプロピレン)のさらなる機能性向上

β晶核剤

少量添加

ポリプロピレン

薄く・軽いパイプ
資材運搬時の燃料削減

&

耐久性が高いパイプ
長期使用

パイプ(配管)



環境負荷低減にも貢献

建材はじめ、自動車部材や食品包装等の幅広い用途へ展開し、グローバルに拡販していく

化学品事業（情報・電子化学品）

先端半導体向け製品の需要は引き続き堅調に推移する見通し

半導体

減産

減産の影響が強まる

2023年度中の
“急峻な回復”は
織り込んでいない

△ 絶縁膜などの製品群（コモディティ）

半導体の微細化・技術開発

2024年度

○ 先端DRAM向け 高誘電材料
先端フォトリソ用（ArF・EUV）
光酸発生剤

ADEKA

設備稼働予定

🇹🇼 ロジック

ALD*材料

🇰🇷 DRAM

高誘電材料

※ALD（Atomic Layer Deposition）：半導体製造プロセスにおいて、極めて薄い膜を形成する方法。

ディスプレイ

生産調整

大型パネル中心に復調

○ カラーフィルター向け 光重合開始剤
液晶パネル向け エッチング用薬液
ブラックマトリクス
レジストなど

パネル生産の中国シフト

△ 光学フィルム向け 光硬化樹脂など

▶ 中国市場での販売加速

化学品事業（機能化学品）

需要拡大が見込める

「自動車」「建築塗料」での拡販に取り組み、増収・増益の見通し

対前年

自動車

建築塗料ほか

工業生産

化粧品

✓ 自動車市場の回復

✓ 米国・中国中心に
アフターマーケット油向け
の販売拡大

アジアの住環境が変化
建築塗料の需要拡大



電子デバイス*や日用品などの
市況低迷が続く

* テレビ・PC・スマホの回復は2024年度を想定

エンジンオイル用潤滑油添加剤
「アデカサクルーブ」
シリーズ

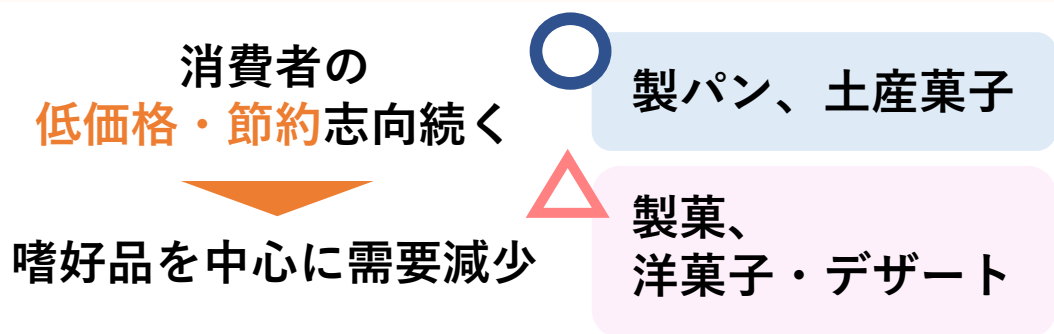
塗料用添加剤（アクリルエマルジョン）
「アデカリアソープ」
シリーズ

△ 過酸化製品
プロピレングリコール類

▶ 利幅管理を徹底

引き続き、収益性の改善と、
「食品ロス削減製品」「プラントベースフード」を軸とした販売拡大に注力

国内の既存市場



食品ロス削減に貢献する業務用マーガリン
「マーベラス」シリーズ

- ✓ パンのボリュームアップに貢献する製品
- ✓ 油脂量減らしてもおいしさが持続する製品

プラントベースフード

「デリプランツ」シリーズ

<ターゲット>

| | |
|-----|---------------------------------|
| 日本 | 幅広い用途で採用が順調に拡大 認知拡大とメニュー提案強化 |
| アジア | 中国、東南アジアで 販売開始 |
| 欧米 | 嗜好性や機能性などの課題に対し、 技術検討 |

ライフサイエンス事業（日本農薬）

対前年

ブラジルでジェネリック農薬の価格下落圧力が続き、増収・減益の見通し

農薬

売上高

対前年、
増収予想

米 国

殺菌剤の早期販売

インド

水稲用殺虫剤ベンズピリモキサ
ン－商品名「オーケストラ」－
混合剤販売開始

ブラジルほか

為替影響
(円安基調)

売上高増加

営業利益

対前年、
減益予想

ブラジル

ジェネリック農薬の価格下落圧力が継続

3. ご参考

ご参考 | 中期経営計画『ADX 2023』進捗状況

| | 2021年度 実績 (中計 初年度) | 2022年度 実績 (中計 2年目) | 2023年度 予想 (中計 最終年度) | 2023年度 目標 (中計 最終年度) |
|--------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|
| 営業利益 | 340億円 | 323億円 | 345億円 | 420億円 |
| R O E | 9.9% | 6.6% | 8.0% | 9% |
| 設備投資額 | 146億円/年 | 204億円/年 | 155億円/年 | 500億円/3カ年 |
| 配当性向 | 30.5% | 42.9% | 39.1% | 30%以上維持 |
| 年間配当予想 | 70円/1株 | 70円/1株 | 80円/1株 | 達成見込み |

505億円/3カ年

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度実績は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

半導体分野で積極的な投資を実行

情報・電子化学品

韓国

先端半導体メモリ向け高誘電材料

- ① 能力増強 2024年度中に営業運転開始予定
- ② 設備増強 2023年度中に営業運転開始予定

ADEKA コリア R&D センター 拡大移転
2023年度中に移転完了・開設予定

情報・電子化学品

台湾

先端ロジック半導体向け材料
新プラント建設

2024年4月 営業運転開始予定

情報・電子化学品

千葉工場

先端 フォトレジスト向け光酸発生剤

2023年8月に営業運転開始

機能化学品

三重工場

エポキシ樹脂接着剤の設備増強

2024年度中に完工予定

ライフサイエンス

インド

水稲用殺虫剤の設備増強

(複数の原体製造が可能なマルチパーパスプラント)

2023年度中に営業運転開始予定

トピックス | 研究開発体制の再構築

23年11月
投資決定

● 久喜地区開発研究所 **新研究棟を建設**

投資金額

約**100**億円

延床面積

1.1万m²
地上7階建

開発分野

半導体 (ALD, パッケージ)
モビリティ・エレクトロニクス

ADEKA
基幹
研究所へ



盤石な研究開発体制で、イノベティブな新製品の創出に取り組む

情報・電子

半導体材料の総合メーカーへ育成

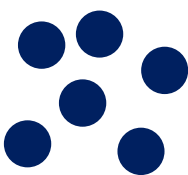
ALD



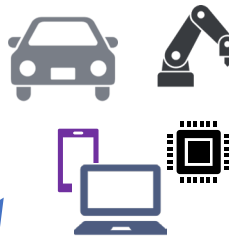
ALD
&
半導体パッケージ

機能化学品

特色ある樹脂を電子材料分野へ展開



技術を
応用展開



R & D

より盤石な研究開発体制を構築

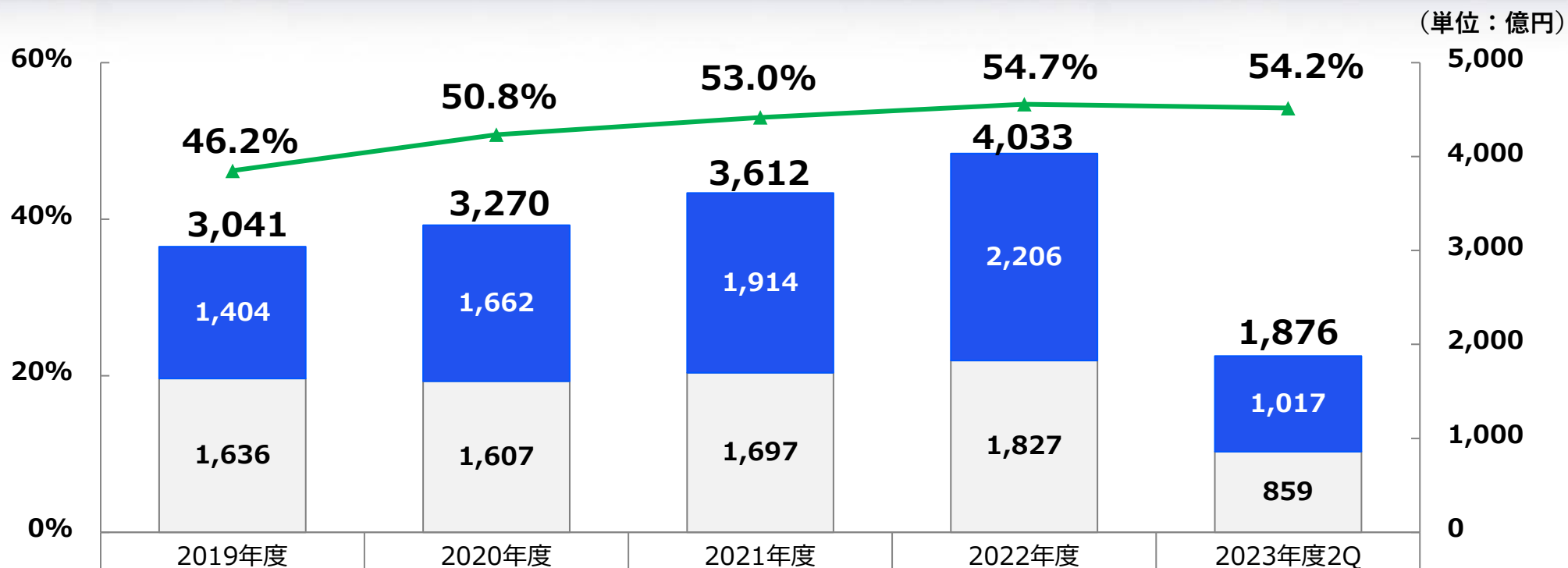
基礎研究
新研究棟

尾久・浦和・久喜

評価・技術開発

ADEKA
グループ
国内外拠点

ご参考 | 海外売上高



| | | | | | |
|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| ■ 海外売上高 | 1,404 | 1,662 | 1,914 | 2,206 | 1,017 |
| ■ 国内売上高 | 1,636 | 1,607 | 1,697 | 1,827 | 859 |
| ▲ 海外売上高比率 | 46.2% | 50.8% | 53.0% | 54.7% | 54.2% |
| 売上高 | 3,041 | 3,270 | 3,612 | 4,033 | 1,876 |

注1) 金額は億円未満を切り捨てて表示

注2) 2021年度は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

The logo features a stylized letter 'A' on the left, composed of a red upper half and a blue lower half. To the right of the 'A' is the word 'DEKA' in a bold, red, italicized sans-serif font. The entire logo is centered horizontally.

ADEKA

Add Goodness



2023年度上期

決算説明補足資料

取締役執行役員 志賀 洋二

1. 連結決算補足資料
2. 経営指標等
3. ご参考

1-1 連結貸借対照表

| (単位：億円) | 23/3末 | 23/9末 | 増減 | | 23/3末 | 23/9末 | 増減 |
|-------------|--------------|--------------|------------|-------------|--------------|--------------|------------|
| 流動資産 | 3,154 | 3,242 | 88 | 負債 | 1,883 | 1,917 | 34 |
| 現金及び預金 | 811 | 836 | 25 | 流動負債 | 1,294 | 1,381 | 86 |
| 受取手形及び売掛金等 | 996 | 996 | △ 0 | 固定負債 | 588 | 536 | △ 52 |
| 棚卸資産 | 1,167 | 1,232 | 65 | 純資産 | 3,117 | 3,258 | 141 |
| その他 | 179 | 177 | △ 2 | 株主資本 | 2,387 | 2,446 | 59 |
| 固定資産 | 1,846 | 1,933 | 86 | 資本金 | 230 | 230 | - |
| 有形固定資産 | 1,194 | 1,239 | 44 | 資本剰余金 | 201 | 201 | 0 |
| 無形固定資産 | 180 | 177 | △ 3 | 利益剰余金 | 1,978 | 2,048 | 69 |
| 投資その他の資産 | 471 | 516 | 45 | 自己株式 | △ 23 | △ 33 | △ 10 |
| | | | | その他の包括利益累計額 | 222 | 293 | 71 |
| | | | | 非支配株主持分 | 507 | 518 | 10 |
| 資産合計 | 5,000 | 5,176 | 175 | | 5,000 | 5,176 | 175 |

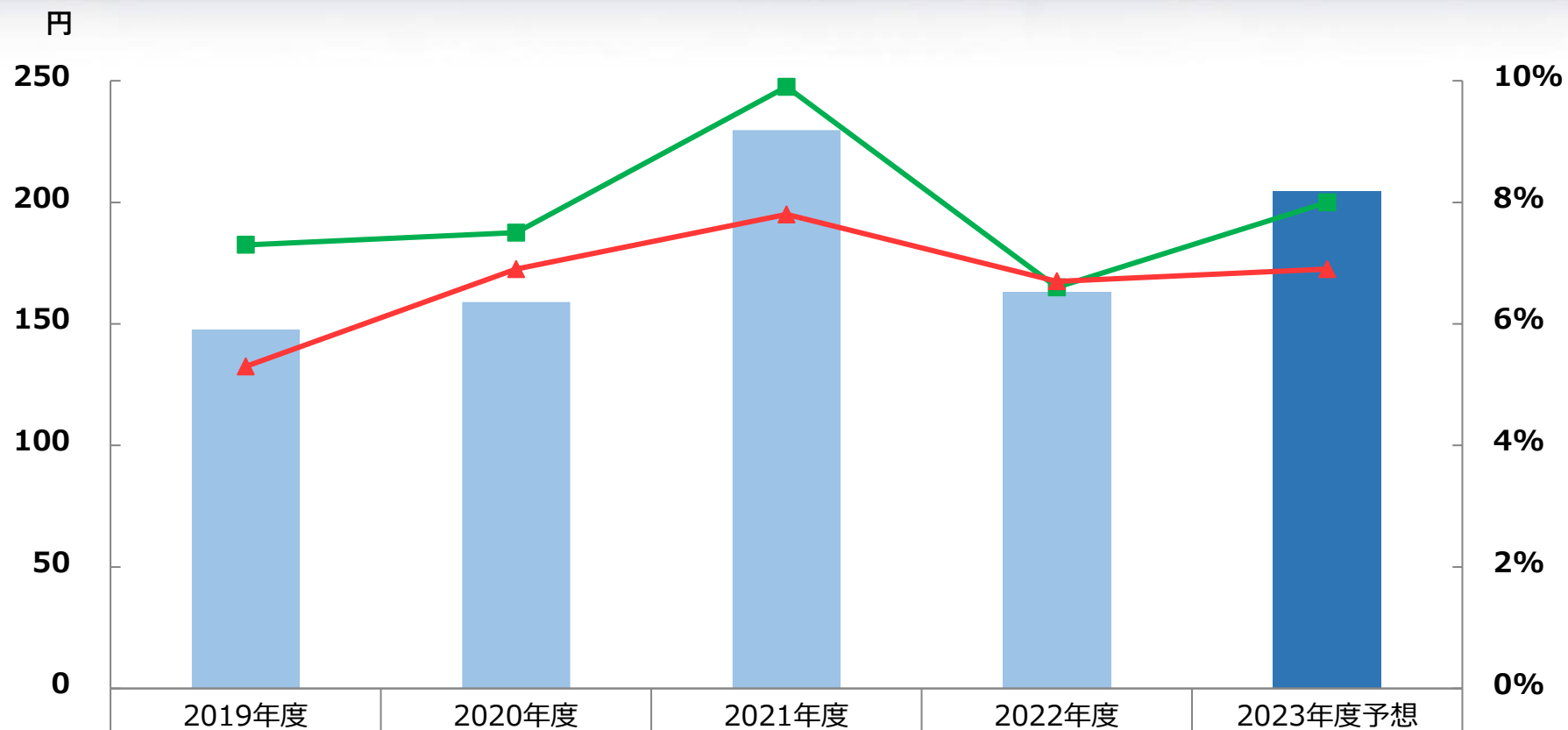
注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

1-2 キャッシュフロー計算書（要約）

（単位：億円）

| | 前第2四半期連結累計期間 (2022/4/1-2022/9/30) | 当第2四半期連結累計期間 (2023/4/1-2023/9/30) |
|---------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 132 | 266 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 125 | △ 152 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 82 | △ 113 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 27 | 24 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | △ 47 | 24 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 827 | 795 |
| 合併に伴う現金及び現金同等物の増加額 | - | 0 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 780 | 820 |

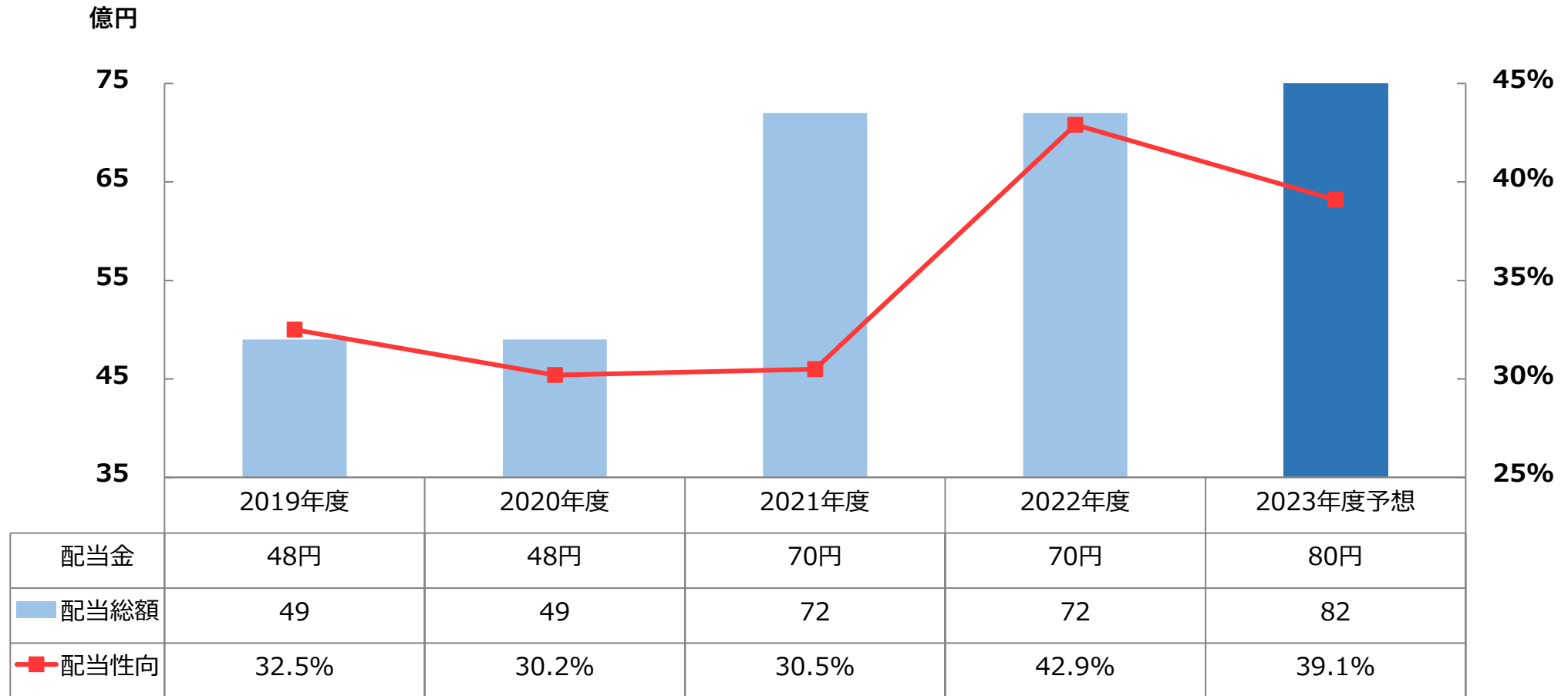
注）金額は億円未満を切り捨てて表示



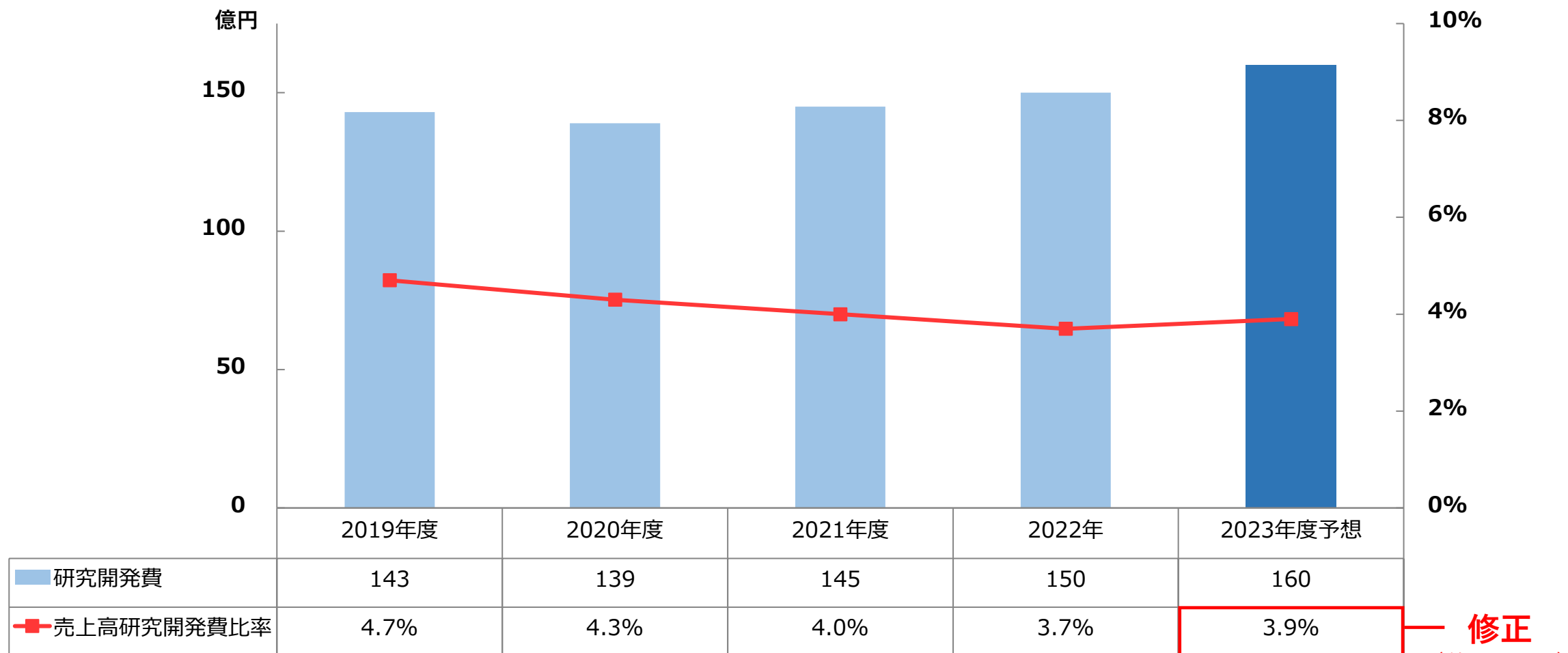
| | | | | | |
|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ■ EPS (1株当り当期純利益) | 147.7 円 | 159.0 円 | 229.7 円 | 163.3 円 | 204.8 円 |
| ■ ROE (自己資本当期純利益率) | 7.3% | 7.5% | 9.9% | 6.6% | 8.0% |
| ▲ ROA (総資産経常利益率) | 5.3% | 6.9% | 7.8% | 6.7% | 6.9% |

— 修正
(前回7.1%)

注) 2021年度は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載

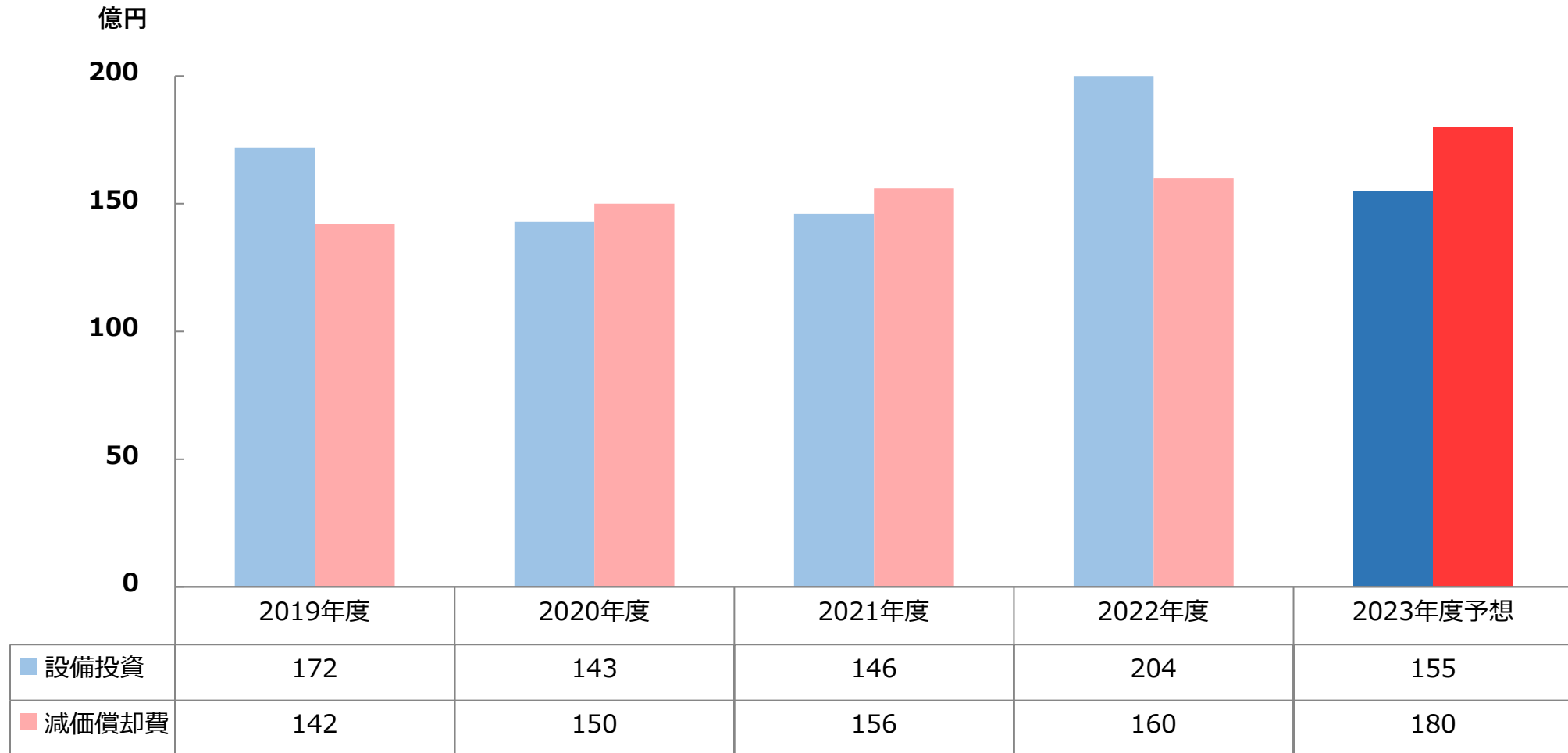


注1) 配当総額は億円未満を切り捨てて表示 注2) 2021年度の配当性向は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載



注1) 研究開発費は億円未満を切り捨てて表示

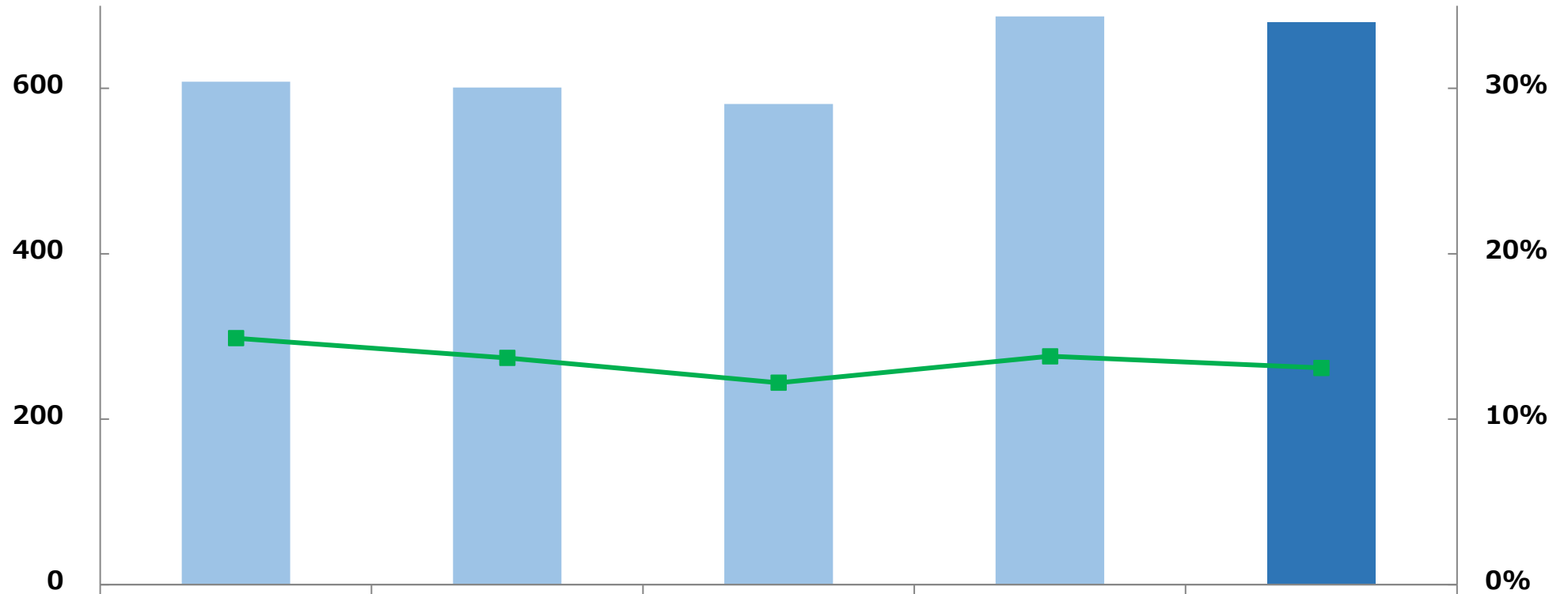
注2) 2021年度の売上高研究開発費比率は会計方針の変更による遡及適用後の数値を記載



注) 設備投資、減価償却費は億円未満を切り捨てて表示

2-5 有利子負債

億円



| | | | | | |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 有利子負債 | 608 | 601 | 581 | 687 | 680 |
| 有利子負債依存度 | 14.9% | 13.7% | 12.2% | 13.8% | 13.1% |

注) 有利子負債は億円未満を切り捨てて表示

3-1 単独・連結子会社の決算概要 (2022年度上期)

■ 単独
■ 連結

(単位：億円)

| 単独決算 | | | | |
|--------------|--------------|--------------|-----|--------|
| | 2022年度 上期 | 2023年度 上期 | 増減 | 増減率(%) |
| 売上高 | 758 | 748 | △ 9 | △ 1.3 |
| 営業利益 | 49 | 59 | 9 | 19.5 |
| 経常利益 | 127 | 154 | 26 | 20.8 |
| 当期純利益 | 103 | 130 | 26 | 26.0 |
| 1株当たり 純利益 | 100.5 | 127.5 | | |

| 国内 (11社) | | | | |
|----------|--------------|--------------|----|--------|
| | 2022年度 上期 | 2023年度 上期 | 増減 | 増減率(%) |
| 売上高 | 454 | 467 | 12 | 2.8 |
| 営業利益 | 7 | 9 | 2 | 38.4 |

| 海外 (18社) | | | | |
|----------|--------------|--------------|-------|--------|
| | 2022年度 上期 | 2023年度 上期 | 増減 | 増減率(%) |
| 売上高 | 1,043 | 878 | △ 164 | △ 15.8 |
| 営業利益 | 72 | 70 | △ 2 | △ 2.9 |

| 日本農薬 (10社) | | | | |
|------------|--------------|--------------|------|--------|
| | 2022年度 上期 | 2023年度 上期 | 増減 | 増減率(%) |
| 売上高 | 431 | 406 | △ 24 | △ 5.9 |
| 営業利益 | 30 | 11 | △ 18 | △ 61.2 |

| 連結調整 (消去他) | | |
|------------|--------------|--------------|
| | 2022年度 上期 | 2023年度 上期 |
| 売上高 | △ 723 | △ 625 |
| 営業利益 | △ 8 | △ 3 |

注) 金額は億円未満を切り捨てて表示

3-2 連結子会社概要（国内16社①）

| セグメント | 連結子会社 | 資本金 | 出資比率(%) | 事業内容 |
|-------|------------------|--------|----------------------|-----------------------------------|
| 化学品 | ADEKAケミカルサプライ(株) | 104百万円 | 100.00 (間接所有5.57) | 化学製品の販売、金属加工油等の開発、製造、販売 |
| 化学品 | ADEKAクリーンエイド(株) | 140百万円 | 100.00 | 業務用厨房用洗剤、工業用洗剤等の開発、販売 |
| 化学品 | オキシラン化学(株) | 600百万円 | 51.00 | エポキシ系可塑剤等の製造、販売 |
| 食品 | ADEKA食品販売(株) | 42百万円 | 100.00 | 製菓・製パン用食用加工油脂、その他食品原料等の販売 |
| 食品 | (株)ヨンゴー | 18百万円 | 100.00 | 製菓・製パン業務用資材の卸売 |
| 食品 | ADEKAファインフーズ(株) | 50百万円 | 100.00 | マヨネーズ類、油脂加工食品類、魚介類を使用した加工製品の製造、販売 |
| 食品 | 上原食品工業(株) | 70百万円 | 100.00 | フラワーペースト、餡類及びレトルト、調理食品の製造、販売 |
| 食品 | (株)クラウン | 10百万円 | 100.00 | 油脂類、製粉、香料など食品材料及び加工食品などの卸売 |

3-2 連結子会社概要（国内16社②）

| セグメント | 連結子会社 | 資本金 | 出資比率(%) | 事業内容 |
|----------|-----------------------|-----------|------------------------|--|
| ライフサイエンス | 日本農薬(株) | 14,939百万円 | 51.00 | 農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料などの製造、販売 |
| ライフサイエンス | (株)ニチノー緑化 | 160百万円 | 100.00 (間接所有100.00) | ゴルフ場用・家庭園芸用・緑化用薬剤の販売、芝・芝関連資材の販売、造園・芝生地的设计・施工など |
| ライフサイエンス | (株)ニチノーサービス | 3,400百万円 | 100.00 (間接所有100.00) | 農薬等の受託製造及び製造販売業、農薬等の保管・配送業務の請負、圃場・栽培管理の請負、不動産の管理業務など |
| ライフサイエンス | 日本エコテック(株) | 20百万円 | 100.00 (間接所有100.00) | 農薬残留分析、化学物質の安全性試験など |
| ライフサイエンス | (株)アグリマート | 50百万円 | 100.00 (間接所有100.00) | 白蟻防除資材、防疫用殺虫剤等の販売など |
| その他 | A D E K A 物流(株) | 50百万円 | 100.00 | 当社物流の総元請、倉庫業、車輛等のリース |
| その他 | A D E K A 総合設備(株) | 130百万円 | 100.00 | 設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス |
| その他 | A D E K A ライフクリエイト(株) | 65百万円 | 100.00 (間接所有20.00) | 不動産の売買、仲介、管理、損保・生保代理業、OA機器職域販売、ビル・社宅等の管理運営 |

3-3 連結子会社概要（海外23社①）

| 国名 | セグメント | 連結子会社 | 資本金 | 出資比率(%) | 事業内容 |
|------|----------|------------------------------------|------------|------------------------|-------------------------|
| 米国 | 化学品 | ADEKA USA CORP. | 100万USD | 100.00 | 化学製品の販売 |
| 米国 | 化学品 | AMFINE CHEMICAL CORP. | 1,600万USD | 60.00 | 樹脂添加剤の製造、販売 |
| 米国 | 化学品 | AM STABILIZERS CORP. | 850万USD | 100.00 (間接所有100.00) | 樹脂添加剤の製造、販売 |
| 米国 | ライフサイエンス | NICHINO AMERICA, INC. | 70万USD | 100.00 (間接所有100.00) | 米国における農薬の販売、普及、開発、登録など |
| イギリス | ライフサイエンス | NICHINO EUROPE CO.,LTD | 3万£ | 100.00 (間接所有100.00) | 欧州における農薬の製造、販売など |
| ブラジル | ライフサイエンス | SIPCAM NICHINO BRASIL S.A. | 22,389万BRL | 50.00 (間接所有50.00) | ブラジルにおける農薬の製造、販売など |
| ドイツ | 化学品 | ADEKA EUROPE GMBH | 50万EUR | 100.00 | 化学製品の販売 |
| フランス | 化学品 | ADEKA POLYMER ADDITIVES EUROPE SAS | 300万EUR | 100.00 (間接所有100.00) | 樹脂添加剤の製造、販売 |
| 中国 | 化学品 | 艾迪科（中国）投資有限公司 | 3,100万USD | 100.00 | 化学製品の販売 |
| 中国 | 化学品 | 艾迪科精細化工（上海）有限公司 | 2,050万USD | 100.00 | 樹脂添加剤、機能性樹脂、電子材料等の製造、販売 |
| 中国 | 化学品 | 艾迪科精細化工（常熟）有限公司 | 2,154万USD | 50.00 | 樹脂添加剤の製造、販売 |
| 中国 | 食品 | 艾迪科食品（常熟）有限公司 | 2,300万USD | 70.00 | 加工油脂、加工食品の製造、販売 |
| 中国 | 化学品 | 艾迪科精細化工（浙江）有限公司 | 3,000万USD | 100.00 (間接所有100.00) | 樹脂添加剤など化学製品の製造、販売 |

3-3 連結子会社概要（海外23社②）

| 国名 | セグメント | 連結子会社 | 資本金 | 出資比率(%) | 事業内容 |
|--------|----------|---|-------------|------------------------|-----------------------------|
| 台湾 | 化学品 | 長江化学股份有限公司 | 3,000万NTD | 50.50 | 樹脂添加剤及び可塑剤等の製造、販売 |
| 台湾 | 化学品 | 台湾艾迪科精密化学股份有限公司 | 2億NTD | 100.00 | 化学製品の製造、販売 |
| 台湾 | ライフサイエンス | 日佳農葯股份有限公司 | 4,000万NTD | 57.00 (間接所有57.00) | 農薬の製造、販売 |
| インド | ライフサイエンス | NICHINO INDIA PVT. LTD. | 385万INR | 100.00 (間接所有100.00) | インドにおける農薬の販売、製造、輸出入、普及、開発など |
| 韓国 | 化学品 | ADEKA KOREA CORP. | 150億WON | 100.00 | 化学製品等の製造、販売 |
| タイ | 化学品 | ADEKA FINE CHEMICAL (THAILAND) CO.,LTD. | 3億5,000万THB | 81.00 | 化学製品の製造、販売 |
| シンガポール | 化学品 | ADEKA (ASIA) PTE.LTD. | 80万USD | 100.00 | 化学製品の販売 |
| シンガポール | 食品 | ADEKA (SINGAPORE) PTE.LTD. | 800 万SGD | 90.00 | 加工油脂、冷凍パイ生地及び関連食品の製造、販売 |
| マレーシア | 食品 | ADEKA FOODS (ASIA) SDN.BHD. | 9,000万MYR | 60.00 | 加工油脂の製造、販売 |
| UAE | 化学品 | ADEKA AL OTAIBA MIDDLE EAST LLC | 4,546万AED | 49.00 | 樹脂添加剤の製造・販売、化学品等の販売 |

3-4 持分法適用会社概要

| 国名 | 持分法適用会社 | 資本金 | 出資比率 (%) | 事業内容 |
|-------|---|---------------|----------------------------|----------------------------------|
| 日本 | (株)コープクリーン | 80百万円 | 46.88 | 石鹼、洗剤等の開発、販売 |
| 日本 | 昭和興産(株) | 550百万円 | 21.65 | 合成樹脂、化学品、産業資材、情報電材、環境関連製品の販売 |
| 日本 | タマ化学工業(株) | 126百万円 | 31.07 (間接所有 31.07) | 有機合成化学品の製造・販売 |
| イギリス | INTERAGRO (UK) LIMITED およびその関係会社3社 | 33,037 英鎊 | 100.00 (間接所有 100.00) | アジュバント（機能性展着剤）とバイオスティミュラントの製造、販売 |
| イタリア | SIPCAM EUROPE S.P.A. | 3,694万EUR | 20.00 (間接所有 20.00) | 欧州における農薬の製造、販売 |
| マレーシア | AGRICULTURAL CHEMICALS (MALAYSIA) SDN. BHD. | 205万MYR | 24.18 (間接所有 24.18) | マレーシアにおける農薬の製造、販売 |
| ベトナム | NICHINO VIETNAM CO.,LTD | 226億8,000万VND | 100.00 (間接所有 100.00) | ベトナムにおける農薬の製造、販売 |

注) 2023年度 第1四半期連結会計期間より、INTERAGRO (UK) LIMITEDおよびその関係会社3社を、持分法の適用の範囲に含めています。
なお、資本金の欄にはINTERAGRO (UK) LIMITEDの資本金のみ記載しています。

3-5 事業区分別主力製品

| 事業区分 | | 主要製品 | |
|---------|---|--|--|
| 報告セグメント | 化学品事業 | 樹脂添加剤 | ポリオレフィン用添加剤、塩ビ用安定剤・可塑剤、難燃剤、その他 |
| | | 情報・電子化学品 | 高純度半導体材料、電子回路基板エッチング装置及び薬剤、光硬化樹脂、光開始剤、画像材料、その他 |
| | | 機能化学品 | エポキシ樹脂、ポリウレタン原料、水系樹脂、界面活性剤、潤滑油添加剤、厨房用洗浄剤、化粧品原料、プロピレングリコール類、過酸化水素及び誘導品、水膨張性シール材、その他 |
| | 食品事業 | マーガリン類、ショートニング、チョコレート用油脂、フライ・調理用油脂、プラントベースフード、ホイップクリーム、練込用クリーム、フィリング類、マヨネーズ・ドレッシング、機能性食品素材、その他 | |
| | ライフサイエンス事業 | 農薬、医薬品、医薬部外品、動物用医薬品、木材用薬品、医療材料、その他 | |
| その他 | 設備プラントの設計、工事及び工事管理、設備メンテナンス、物流業、倉庫業、車輛等リース、不動産業、保険代理業、その他 | | |

業績予想・事業計画に関する注意事項

この資料に記載されている業績予想、事業計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び種々の前提に基づき作成したものであり、実際の結果は今後生ずる様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります。